



平成 27 年 8 月号



概 況

最近の県内経済は、基調としては緩やかな持ち直しの動きが続いている。

まず個人消費関連では、大型小売店販売は3ヶ月ぶりのマイナスとなった。自動車販売は、登録車、届出車合計で6ヶ月連続のマイナスとなった。

住宅建設は、ほぼ横ばいながら6ヶ月ぶりのマイナスとなった。

公共投資は、国、市町村が大幅に減少し3ヶ月連続のマイナスとなった。

生産関連では、鉱工業生産指数（季節調整値）は前月比0.3%上昇の108.6と、再びプラスとなった。

26年県産リンゴ販売は、県外出荷量が前年同月を下回ったものの、消費地市場価格は上回り、県外市場販売額は前年を上回った。八戸港の水揚げは、数量、金額ともに増加した。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月比で0.01ポイント低下の0.93倍となったが、昭和38年の集計開始以来2番目に高い数値であり、雇用情勢の改善は継続している。

○個人消費 6月の**大型小売店販売額**(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比1.8%減と3ヶ月ぶりのマイナスとなった。業態別では百貨店が同3.6%減、スーパーが同1.4%減となった。6月の**自動車販売台数**は登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比11.3%減の4,718台と6ヶ月連続のマイナスとなった。登録車が同1.7%減と再びマイナス、届出車は同20.5%減と6ヶ月連続のマイナスとなった。

○住宅投資 6月の**新設住宅着工戸数**は全体で前年同月比0.9%減の523戸とほぼ横ばいながら6ヶ月ぶりのマイナスとなった。貸家が同9.5%増となったものの、持家が同3.0%減、分譲住宅が同15.8%減となった。

○公共投資 6月の**公共工事請負額**は、全体で前年同月比22.8%減の174億5,600万円と、3ヶ月連続のマイナスとなった。県が同15.2%増、独立行政法人等が同96.3%増となったものの、国が同50.9%減、市町村が同30.7%減となった。

○一次産業 青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での27年産水稻の生育状況(7月20日)によると、「つがるロマン」は、平年に比べ草丈が短く、茎数は多く、葉数は幾分少なかった。「まっしぐら」は、草丈が短く、茎数と葉数は幾分多かった。6月の**26年県産リンゴ販売**は、県外出荷量が前年同月比2.7%減、消費地市場価格が同15.2%上昇し、県外市場販売額は同11.9%増となった。6月の**八戸港水揚げ**は、数量が前年同月比19.1%増、金額は同61.4%増となった。

○生産活動 5月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は、電気機械、鉄鋼などが上昇し、前月比0.3%上昇の108.6と再びプラスとなった。原指数では化学、電気機械、生産用機械などが上昇し前年同月比0.6%上昇の107.7と3ヶ月連続のプラスとなった。

一 次 産 業

米

☆水稲生育状況、黒石、十和田ともに平年よりやや早め

青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田(黒石、十和田)での 27 年産水稲生育状況(7 月 20 日現在)によると、黒石の「つがるロマン」は平年に比べ草丈が短く、茎数は多く、葉数は平年より幾分少なかった。一方、十和田の「まっしぐら」は平年に比べ草丈が短く、茎数と葉数は幾分多かった。また、幼穂形成期の到達状況は、黒石の「つがるロマン」が 7 月 11 日で平年より 1 日早く、十和田の「まっしぐら」は 7 月 9 日でこちらも 1 日早かった。

7 月 10~20 日の気象をみると、平均気温は黒石で平年比+1.1℃の 22.1℃、十和田で同+1.5℃の 21.3℃とそれぞれ平年を上回った。一方、日照時間は黒石で同 30%増の 72.0 時間、十和田では同 40%増の 62.5 時間とそれぞれ平年を上回った。

平成27年7月20日現在の水稲生育状況

場 所	品 種 名	草 丈 (cm)				茎 数 (本/株)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒 石	つがるロマン	63.7	71.3	-7.6	74.6	32.7	28.8	+3.9	30.7
十和田	まっしぐら	69.1	75.3	-6.2	76.8	23.8	22.9	+0.9	21.9

場 所	品 種 名	茎 数 (本/m ²)				葉 数 (枚)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒 石	つがるロマン	693	611	+82	651	11.6	11.8	-0.2	12.3
十和田	まっしぐら	578	557	+21	532	11.8	11.4	+0.4	11.8

※黒石は農林総研作物部、十和田は同 藤坂稲作部の作況試験のデータ
 ※移植日は、黒石が5月20日、十和田が5月15日
 ※平年値は、黒石「つがるロマン」は前6ヶ年、十和田「まっしぐら」は前8ヶ年の平均値
 ※本年値は、7月19日の調査値を7月20日に換算

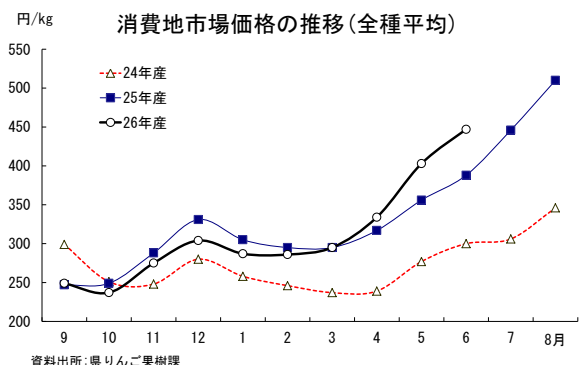
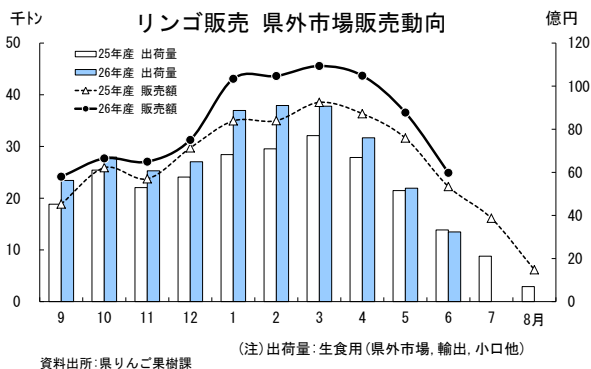
資料出所: 地方独立行政法人 青森県産業技術センター農林総合研究所

りんご

☆県外市場販売額、前年同月比 11.9%増

26 年県産りんご販売、6 月の県外出荷量は前年同月比 2.7%減の 1 万 3,480 トンとなった。これは前 3 ヶ年の 6 月平均出荷量を 5.7%下回る水準である。価格面をみると、消費地市場価格は「王林」が前年同月比 5.6%低下の 354 円/kg となったほか、主力の「ふじ」が同 20.4%上昇の 478 円/kg となり、合計では同 15.2%上昇、前 3 ヶ年比較で 19.5%上昇の 447 円/kg となった。この結果、県外市場販売額は前年同月比 11.9%増、前 3 ヶ年比較で 16.0%増の 59 億 7,700 万円となった。

26 年産県産りんご販売 6 月の状況は、県外市場へのお荷量が前年を幾分下回ったものの、主力の有袋ふじの入荷量が少なく品薄感が強まったことから消費地市場価格が高値となり、県外市場販売額は前年を上回った。

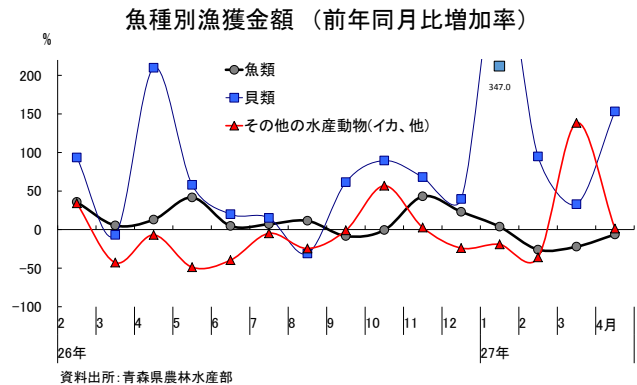
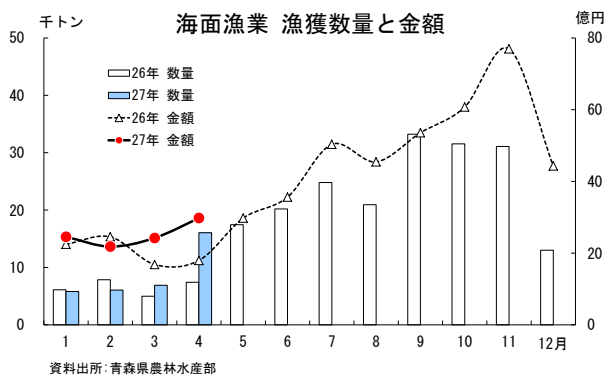


海面漁業

☆ 4月の海面漁業、漁獲数量、漁獲金額ともに増加

4月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比116.2%増の16,045トン、漁獲金額が同50.8%増の29億7,762万円となった。これは前年同月に比べ、ホタテガイ（半成貝）等の漁獲数量が増加したことによる。

魚種別にみると、「魚類」は、ババガレイ、サクラマス、キチジなどが大幅に減少し、数量が前年同月比12.7%減の1,453トン、金額は同6.3%減の6億1,256万円となった。「貝類」はホタテガイ（半成貝）の水揚げが著しく増加し、数量が同175.7%増の1万3,789トン、金額は同153.2%増の17億917万円となった。「その他の水産動物」はスルメイカ（近海・生、船凍）、カニの増加が全体を押し上げ、数量が同10.6%増の683トン、金額は同1.3%増の6億3,667万円となった。



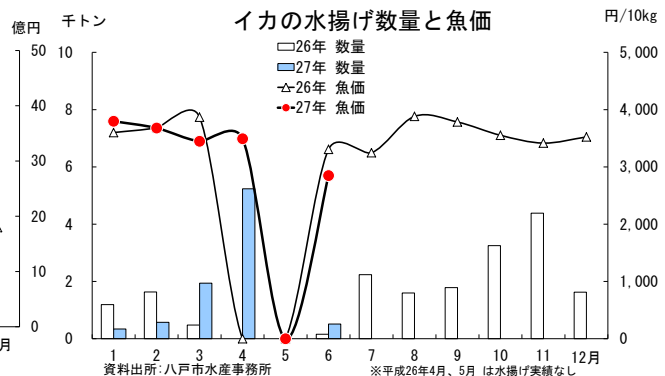
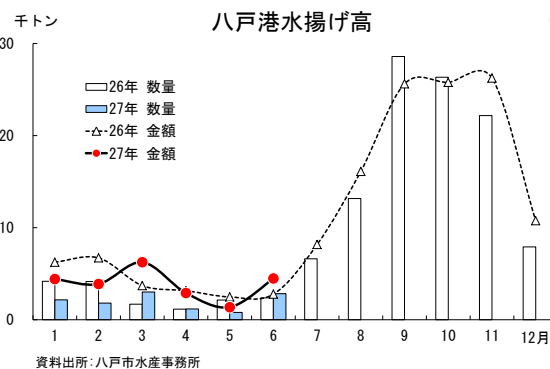
八戸港水揚げ

☆ 6月水揚げ、数量19.1%増、金額61.4%増

6月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比19.1%増の2,839トン、金額は同61.4%増の7億4,800万円となった。

イカ釣り漁は、ニュージーランド（NZ）スルメイカに加え近海生スルメイカも水揚げがあり、数量、金額とも前年実績を大幅に上回った。数量は同228.0%増の515トン、金額は同182.6%増の1億4,669万円となった。大中型旋網漁の当月の水揚げはゼロだった。機船底引き網漁は、シケの影響などから中小船が前年実績を下回ったものの、南西インド洋公海で操業した大型船の水揚げがあり、数量が前年同月比10.3%減の1,625トンながら、金額が同66.1%増の3億3,168万円となった。

年間水揚げ累計（1～6月）は、数量が前年同期比24.8%減の11,821トン、金額は同7.1%減の38億8,705万円となった。



二次産業

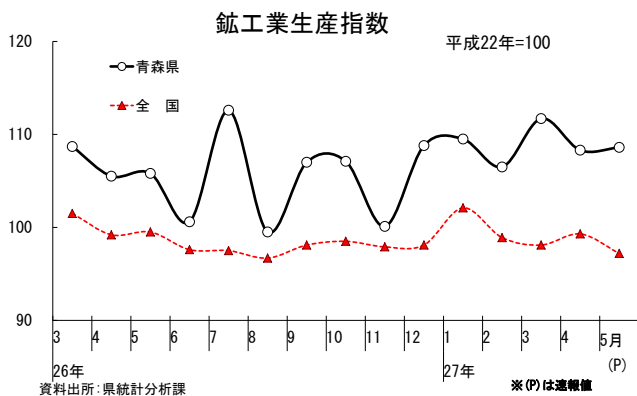
鉱工業生産

☆前月比 0.3%上昇、再びプラス

5月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成22年=100)は前月比0.3%上昇の108.6と、再びプラスとなった。主要6業種をみると、業務用機械が同12.9%、ウエートの高い食料品が同4.8%低下したものの、電気機械が同13.6%、鉄鋼が同5.3%、パルプ・紙が同2.9%、電子部品・デバイスが同0.3%それぞれ上昇した。

このほかでは、化学が同66.3%、輸送機械が同32.5%、繊維が同11.3%それぞれ上昇した。

原指数で前年同月と比較すると、電子部品・デバイス、金属製品、窯業・土石などが低下したものの、化学、電気機械、生産用機械などが上昇し、同0.6%上昇の107.7と3ヶ月連続のプラスとなった。



業種別生産指数(平成27年5月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	平成22年=100	前月比(%)	平成22年=100	前年同月比(%)
鉱工業 (10,000.0)	108.6	0.3	107.7	0.6
食料品 (2,410.0)	103.3	△ 4.8	94.7	△ 1.8
鉄鋼 (1,200.9)	109.7	5.3	122.2	0.6
電子部品・デバイス (1,048.2)	150.3	0.3	142.9	△ 5.7
業務用機械 (1,005.1)	103.3	△ 12.9	94.2	△ 6.1
パルプ・紙 (722.3)	88.0	2.9	87.5	△ 5.3
電気機械 (429.2)	144.9	13.6	152.6	47.7

資料出所: 県統計分析課

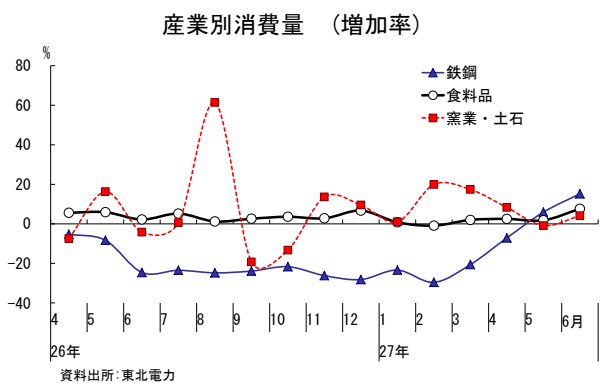
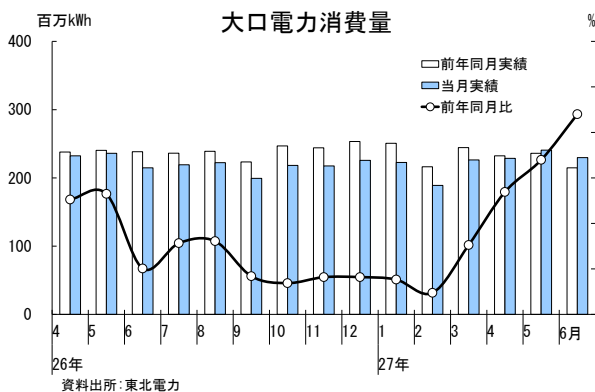
大口電力

☆前年同月比 7.0%増、2ヶ月連続のプラス

6月の県内大口電力消費量は、前年同月比7.0%増の2億2,972万kWhとなった。うち製造業は同9.8%増の1億7,066万kWhとなった。

製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、消費ウエートの高い鉄鋼が同15.2%増と増加したほか、パルプ・紙が同16.0%増、食料品が同7.6%増、非鉄金属が同6.0%増、窯業・土石が同4.1%増などとなった。一方、化学が同35.8%減、鉱業が同8.1%減などとなった。

当月の県内大口電力消費量は、製造業で、消費ウエートの高い鉄鋼が、前年の定期補修等に伴う生産設備の稼働減による反動増等がみられたほか、パルプ・紙、食料品などが前年実績を上回った。その結果、全体では2ヶ月連続のプラスとなった。



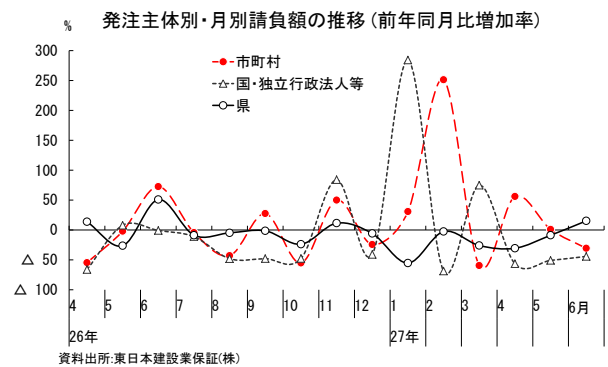
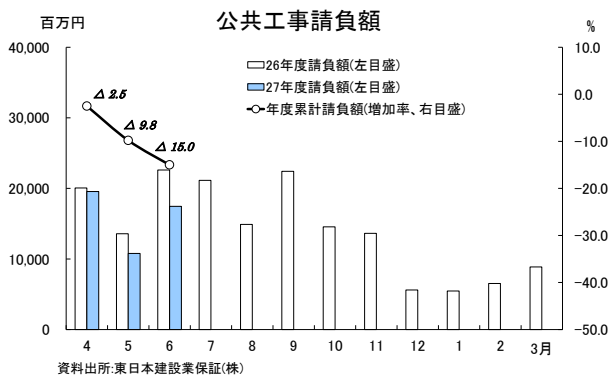
公共工事

☆前年同月比 22.8%減、3ヶ月連続のマイナス

6月の東日本建設業保証（株）の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比 22.8%減の 174 億 5,600 万円と、3ヶ月連続のマイナスとなった。

当月の請負額は、国が農林水産省で増加したものの、国土交通省などで減少し、同 50.9%減の 17 億 9,100 万円となった。独立行政法人等は弘前大学で増加し、同 96.3%増の 3 億 4,500 万円となった。県は県土整備部、農林水産部などで増加し、同 15.2%増の 75 億 4,100 万円となった。市町村は八戸市、平川市、六ヶ所村などで増加したものの、青森市で大幅に減少したほか、弘前市、三戸町、五戸町などで減少し、同 30.7%減の 73 億 8,500 万円となった。

当月は県と独立行政法人等が増加したものの、国や市町村が大きく減少し、全体では前年同月を大幅に下回った。



住宅着工

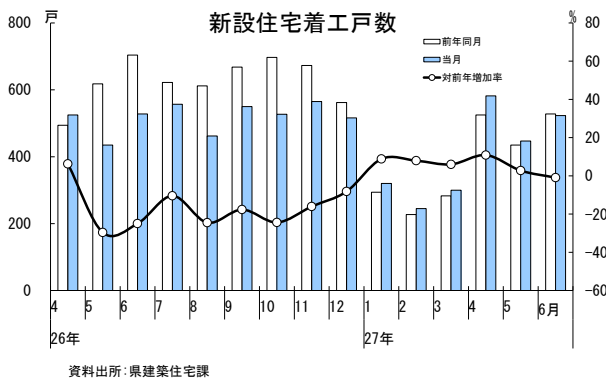
☆前年同月比 0.9%減、6ヶ月ぶりのマイナス

6月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比 0.9%減の 523 戸とほぼ横ばいながら 6ヶ月ぶりのマイナスとなった。利用関係別では、貸家が同 9.5%増となったものの、持家が同 3.0%減、分譲住宅が同 15.8%減となった。

地域別にみると、全体では、青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、三沢市で増加したものの、黒石市、十和田市、むつ市、つがる市、平川市、郡部で減少した。

持家は、青森市、八戸市、五所川原市、十和田市で増加したものの、弘前市、黒石市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、郡部で減少した。貸家は、八戸市で減少したものの、青森市、弘前市、三沢市などで増加した。

年間新設住宅着工累計(1~6月)は、前年同期比 5.5% (125 戸) 増の 2,417 戸と、前年実績を上回る状況となっている。



	27年 6月	26年 6月	前年 同月比
持家	353	364	△ 3.0
貸家	138	126	9.5
給与住宅	0	0	-
分譲住宅	32	38	△ 15.8
総戸数	523	528	△ 0.9

資料出所:県建築住宅課

三 次 産 業

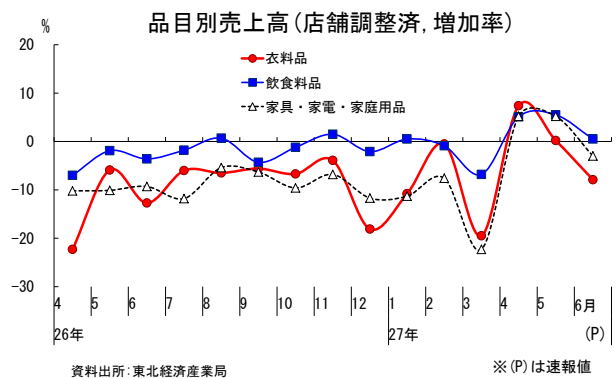
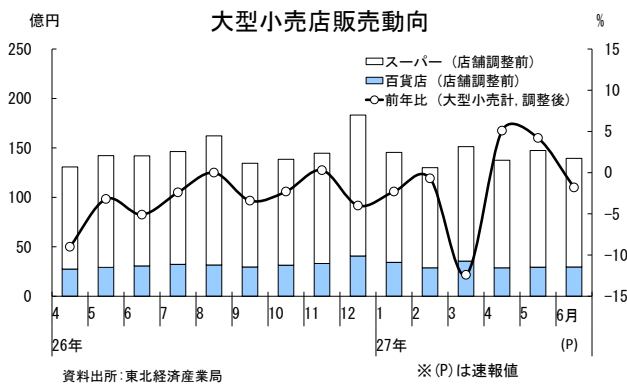
大型小売店販売

☆前年同月比 1.8%減、3ヶ月ぶりのマイナス

6月の県内大型小売店販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比1.8%減と3ヶ月ぶりのマイナスとなった。業態別では百貨店が同3.6%減、スーパーが同1.4%減となった。

品目別では、衣料品が同8.4%減、ウエートの高い飲食料品が同0.7%増、家具・家電・家庭用品が同2.3%減となった。衣料品は、夏物衣料が振るわなかった。食料品は、精肉、鮮魚、野菜、惣菜が堅調で、お中元も好調で前年を上回った。家具・家電・家庭用品は、家庭用電気機械器具が幾分上回ったものの、家具や家庭用品が減少し、前年を下回った。

当月は、飲食料品で幾分上回ったものの、衣料品、家具・家電・家庭用品のほか、ほぼすべての品目で、駆け込み需要の反動減の影響を受けて低調だった前年を、さらに下回った。



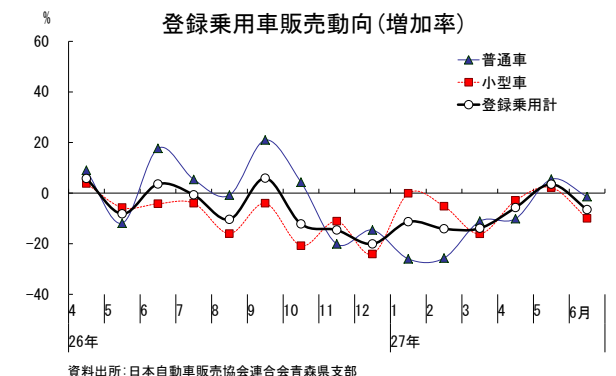
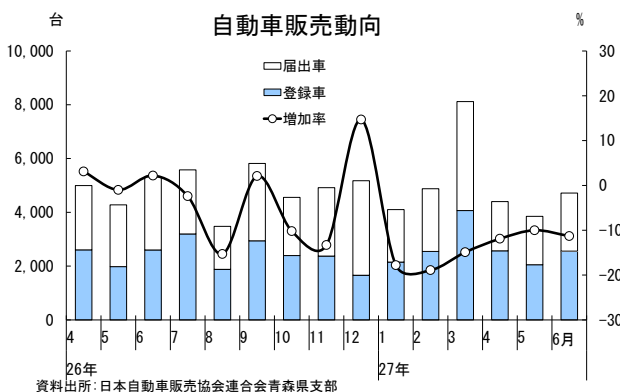
自動車販売

☆前年同月比 11.3%減、6ヶ月連続のマイナス

6月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比11.3%減の4,718台と6ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別にみると、登録車は普通乗用車が同1.4%減、小型乗用車が同10.0%減、貨物車が同21.3%増となり、登録車合計では同1.7%減と再びマイナスとなった。届出車は乗用車が同23.3%減、貨物車が同10.9%減となり、届出車合計では同20.5%減と6ヶ月連続のマイナスとなった。

届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同6.5%減、届出乗用車(軽乗用車)が前述のように大幅に減少し、全体では同14.6%減と6ヶ月連続のマイナスとなった。

自動車販売は、届出車が6ヶ月連続で20%以上のマイナスとなり、全体に低調な動きが続いている。



物価・雇用・金融

消費者物価指数

☆前月比 0.1%下落、前年同月比 0.6%下落の 103.1

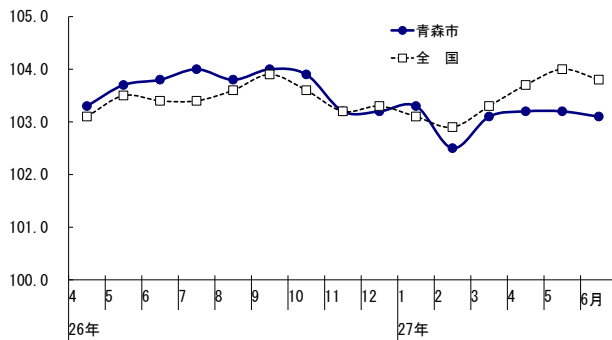
6月の青森市の消費者物価指数(平成22年=100)は前月比0.1%下落、前年同月比0.6%下落の103.1となった。主要費目別に前月と比べると、「光熱・水道」が電気代の値下がりなどにより1.9%下落したほか、「被服及び履物」がシャツ・セーター類などの値下がりにより1.3%下落、「食料」が、生鮮野菜や生鮮果物などの値下がりにより1.0%下落した。

一方、「教養娯楽」は、教養娯楽用耐久財などの値上がりにより2.1%上昇したほか、「交通・通信」がガソリンなどの値上がりにより1.1%上昇した。

前年同月との比較では、「光熱・水道」(△7.9%)、「被服及び履物」(△3.7%)、「交通・通信」(△1.9%)などの下落が目立った。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は、前月比0.2%上昇、前年同月比0.7%下落の102.7となった。

消費者物価指数(平成22年=100)



資料出所: 県統計分析課

費目別指数の動き(平成27年6月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	103.1	△ 0.1	△ 0.6
食料	104.3	△ 1.0	1.0
住居	99.9	△ 0.1	0.7
光熱・水道	112.4	△ 1.1	△ 7.9
家具・家事用品	91.0	△ 0.4	0.8
被服及び履物	101.3	△ 1.3	△ 3.7
保健医療	101.2	0.0	2.0
交通・通信	104.9	1.1	△ 1.9
教育	100.9	0.0	0.9
教養娯楽	98.0	2.1	0.9
諸雑費	109.5	0.1	0.5

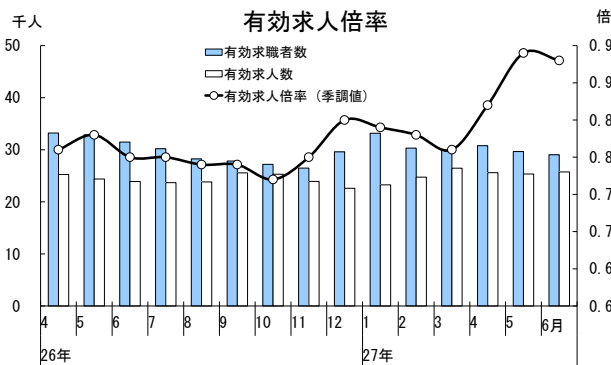
資料出所: 県統計分析課

雇用動向

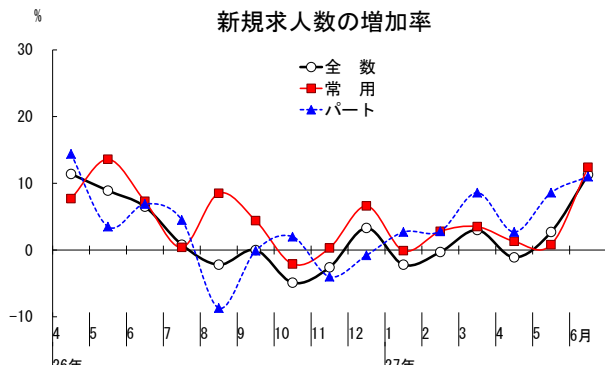
☆有効求人倍率 0.93 倍、過去 2 番目の水準

6月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比7.7%増の2万5,742人、有効求職者数は同7.8%減の2万9,044人となった。この結果、有効求人倍率(季節調整値)は前月比0.01ポイント低下の0.93倍となった。新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比12.4%増、臨時・季節求人数が同6.8%増、パート求人数が同11.0%増となり、全数では同11.3%増の10,485人となった。主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、学術研究、専門・技術サービス業、情報通信業、宿泊業、飲食サービス業などで減少したものの、製造業、運輸業、郵便業、医療、福祉などで増加した。

県内の雇用状況は、有効求人倍率が先月比でやや低下したものの、過去2番目の高い水準であり、雇用情勢の改善は続いているとみられる。



資料出所: 青森労働局



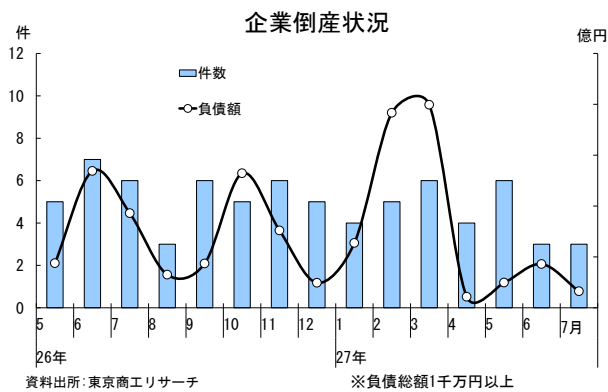
資料出所: 青森労働局

企業倒産

☆負債総額、前年同月比 7 億 6,800 万円減少

7月の県内企業倒産は、件数が前年同月比3件減の3件、負債総額は同7億6,800万円減の1億6,200万円となった。前月比では件数は増減がなく、負債総額は2億6,800万円減となった。業種別では、サービス業他が2件、運輸業が1件となった。地域別では、青森市、むつ市、十和田市で各1件の発生となった。原因別では、既往のシワ寄せ、販売不振、その他が各1件だった。

県内の企業倒産件数は、倒産件数が引き続き一桁台で推移し小康状態を保っている。負債総額は、1億円未満クラスの小口倒産のみの発生だったことから、前年同月、前月と比較し大幅な減少となった。当月の従業員被害者数は3名であり、年間累計（1～7月）で216名となった。



業種別・原因別件数（平成27年7月）

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業		放漫経営	
建設業		過小資本	
製造業		他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	1
小売業		信用低下	
金融・保険業		販売不振	1
不動産業		売掛金回収難	
運輸業	1	在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業 他	2	その他	1
合計	3	合計	3

資料出所：東京商工リサーチ（負債総額1千万円以上）

金融動向

☆5月末の貸出約定金利、総合で 1.488

5月末の県内金融機関（銀行・信用金庫・信用組合）の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比2.1%増の4兆9,198億円、貸出金は同2.1%増の2兆7,552億円とそれぞれ増加した。

5月の県内金融機関の貸出約定平均金利（銀行・信用金庫の加重平均）は、月末水準で長期金利が1.455%、短期金利が2.183%、総合で1.488%となった。

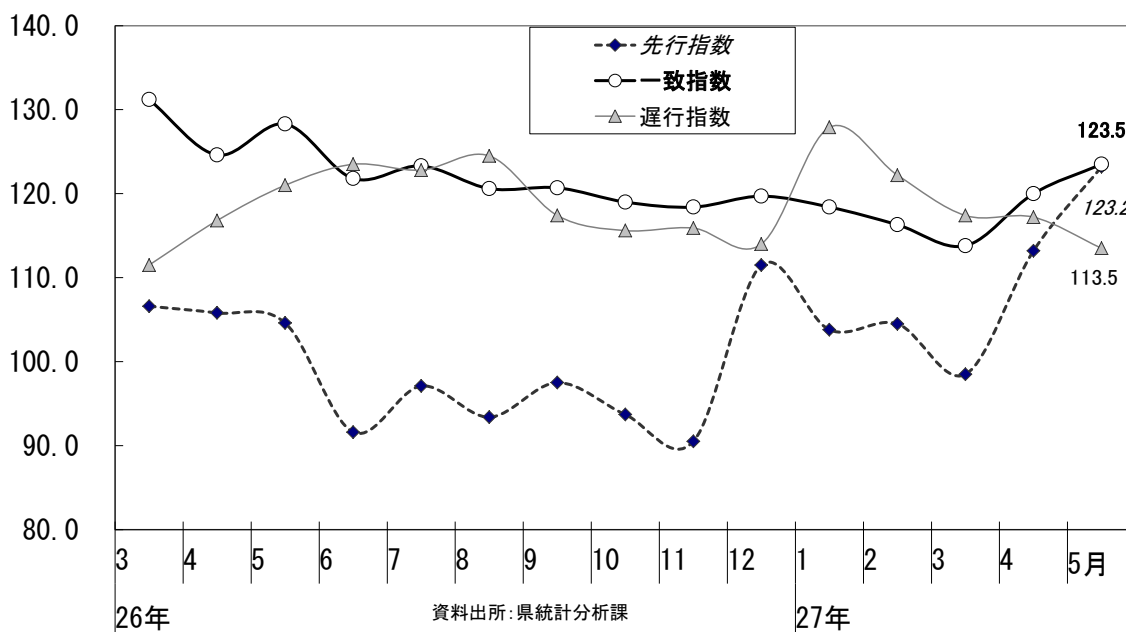
前月比で長期金利が0.001ポイント低下、短期金利が0.021ポイント上昇、総合では0.001ポイント上昇した。長期金利は低下が続いているが、短期金利は2ヶ月連続で上昇した。

貸出約定金利の前月比推移

	総合	(%ポイント)	
		長期	短期
26年	1-3	▲ 0.042	▲ 0.171
	4-6	▲ 0.055	0.103
	7-9	▲ 0.013	0.020
	10-12	▲ 0.028	▲ 0.024
27年	1-3	▲ 0.034	▲ 0.090
27年	2	▲ 0.003	0.030
	3	▲ 0.020	▲ 0.114
	4	▲ 0.019	0.037
	5	▲ 0.018	0.058
5月末水準(%)	1.488%	1.455%	2.183%

青森県景気動向指数

青森県景気動向指数(CI)の推移 平成22年=100



一致指数 採用系列の寄与度

上段: 寄与度がプラスを○、マイナスを●で表示
下段: 寄与度

採用系列名	26年 12月	27年 1月	2月	3月	4月	5月
1. 大型小売店販売額(既存店)	● △ 1.54	○ 0.51	○ 0.48	● △ 2.64	○ 3.70	● △ 0.39
2. 旅行取扱高	● 0.00	● △ 0.42	○ 1.69	● △ 1.43	○ 1.35	● △ 0.50
3. 鉱工業生産指数	○ 2.17	● △ 0.17	● △ 0.73	○ 1.41	● △ 0.95	○ 0.08
4. 大口電力使用量	● △ 0.11	● △ 0.04	● △ 1.65	○ 1.69	○ 1.46	○ 1.33
5. 有効求人倍率(全数)	○ 1.37	● △ 1.27	● △ 1.24	● △ 1.83	○ 3.34	○ 2.63
6. 輸入通関実績(八戸港)	● △ 0.50	○ 0.63	● △ 1.04	○ 0.45	● △ 0.96	○ 0.38
7. 東北自動車道IC利用台数	● △ 0.12	● △ 0.50	○ 0.41	● △ 0.24	● △ 1.70	○ 0.01

資料出所: 県統計分析課

※ 景気動向指数 (CI: Composite Index) とは

1. 前月と比較した採用系列の変化量を合成し、基準年度を100として指数化したもので、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標である。CIには次の3指数がある。

- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の動きの予測に利用
- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状把握に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから事後的な確認に利用

2. CIは景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(景気の拡張や後退の勢い)を測定する。CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)であり、低下している時が景気の後退期(不況)である。

国内景気

☆概況

国内景気は、緩やかな回復基調が続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。設備投資は、このところ持ち直しの動きがみられる。住宅建設は持ち直しの動きがみられる。公共投資は総じて弱い動き。雇用情勢は改善傾向。輸出及び輸入はおおむね横ばい。生産は、このところ横ばい。企業収益は総じて改善傾向。倒産件数はおおむね横ばい。国内企業物価は上昇テンポが鈍化。

☆大型小売店販売（既存店ベース）

—前年同月比 0.3%減—

6月の大型小売店販売は前年同月比 0.3%減と再びマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同 0.4%増となったものの、スーパーが同 0.6%減となった。商品別にみると、飲食品が同 1.3%増となったものの、衣料品が同 7.8%減、その他商品が同 2.6%減となった。

☆住宅建設

—4ヶ月連続のプラス—

6月の新設住宅着工戸数は前年同月比 16.3%増の 8万 8,118 戸と 4ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別にみると、持家が同 7.2%増と 2ヶ月連続で増加、貸家が同 14.6%増と 2ヶ月連続増加、分譲住宅が同 31.3%増と 3ヶ月連続で増加した。

☆企業倒産

—件数3ヶ月連続で減少、負債総額2ヶ月連続で減少—

6月の企業倒産は、件数が前年同月比 4.7%減の 824 件、負債総額は同 33.9%減の 1,269 億円。倒産件数は 3ヶ月連続、負債総額は 2ヶ月連続で前年を下回った。6月としては件数が過去 20 年間で最少だった。一方、負債総額は負債 10 億円以上の大型倒産の半減等が寄与した。

☆為替動向

—7月末終値 124 円 21 銭—

7月の東京為替市場は前月末から続落、122 円台半ばでスタート。上旬はギリシャ情勢の不透明感や中国株安などから 121 円台まで円高が進んだ。中旬以降はギリシャ議会の財政改革法案可決や中国株の上昇などから 124 円台 23 銭まで円安が進んだ。下旬は日経平均株価下落などから 123 円台の円高となるも、米国の年内利上げ観測の強まりなどから円が売られた。月末終値は 124 円 21 銭。

☆鉱工業生産指数

—前月比 0.8%上昇—

6月の鉱工業生産指数は前月比 0.8%上昇の 98.0(季節調整値)と再び上昇した。輸送機械、化学(除. 医薬品)、プラスチック製品等が上昇し、電子部品・デバイス、石油・石炭、電気機械等は低下した。7月は化学、はん用・生産用・業務用機械等の上昇により当月比 0.5%の上昇を予測。

☆新車販売（除く軽自動車）

—4ヶ月ぶりのマイナス、前年同月比 7.0%減—

7月の国内新車販売は前年同月比 7.0%減の 28 万 2,239 台と 4ヶ月ぶりのマイナスとなった。乗用車が同 8.6%減、貨物車は同 4.7%増となった。乗用車は普通乗用車が同 9.1%減と 4ヶ月ぶりのマイナス、小型乗用車は同 8.1%減と再びマイナスとなった。

☆完全失業率

—前月比 0.1 ポイント上昇の 3.4% —

6月の完全失業率は前月比 0.1 ポイント上昇の 3.4%となった。完全失業者数は前年同月比 21 万人減の 224 万人となり、61ヶ月連続で減少した。求職理由別にみると、自己都合が同 10 万人減の 85 万人、勤め先や事業の都合が同 6 万人減の 40 万人などとなった。

☆消費者物価指数

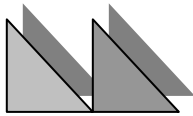
—前月比 0.2%下落の 103.8—

6月の全国消費者物価指数(2010年=100)は前月比 0.2%下落、前年同月比 0.4%上昇の 103.8 となった。前月に比べ、食料、光熱・水道が下落した。生鮮食品を除く総合指数は、前月比横ばい、前年同月比 0.1%上昇の 103.4 となった。

☆国際収支

—経常収支、12ヶ月連続で黒字—

6月の経常収支額は 5,586 億円と 12ヶ月連続で黒字となった。前年同月比では黒字転化した。貿易・サービス収支の赤字幅の縮小、第一次所得収支の黒字幅の拡大、第二次所得収支の赤字幅の縮小等から、経常収支は黒字に転化した。内訳は、第一次所得収支が 6,569 億円の黒字、貿易・サービス収支が 687 億円の赤字、第二次所得収支が 296 億円の赤字となった。

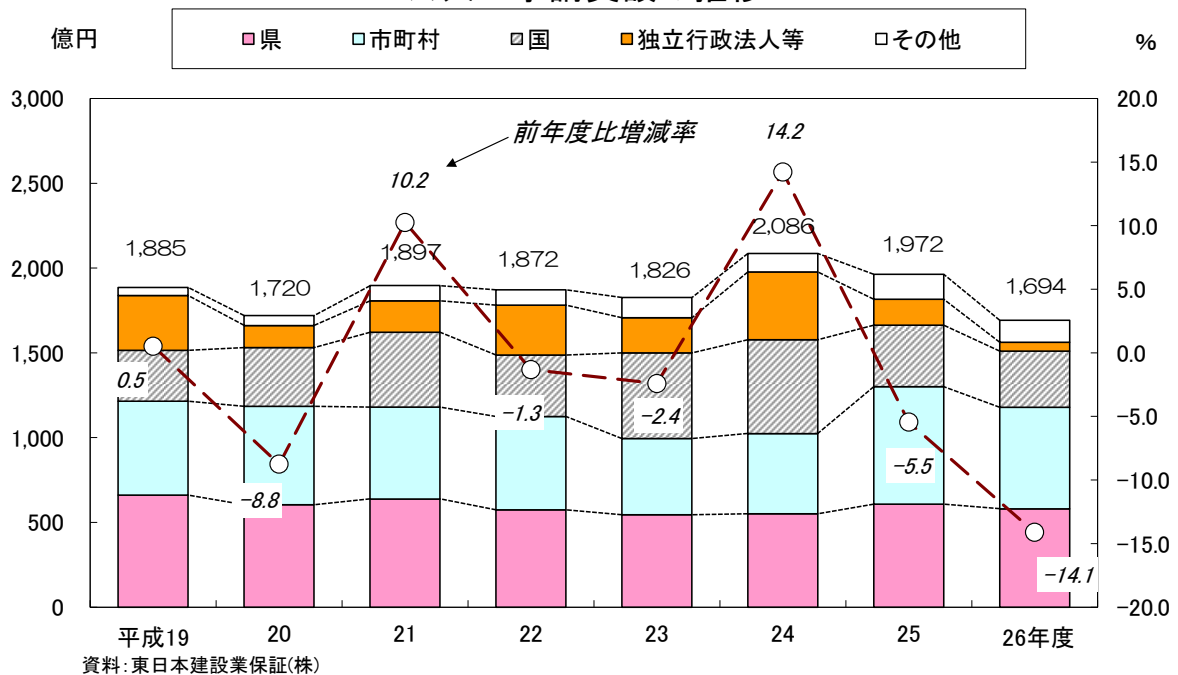


今月の統計

平成26年度の県内公共工事請負額

東日本建設業保証(株)青森支店の「青森県内の公共工事の動向」によると、平成26年度の県内公共工事請負額は前年度比14.1%減の1,693億9,400万円と大幅に減少した。平成19年度以降の請負額の推移をみると、平成20年度にはリーマンショックの影響などから同8.8%減と1,720億円に落ち込んだ。21年度以降は再び1,800億円台に回復したものの平成23年まで漸減傾向で推移した後、平成24年度は北海道新幹線関連工事による独立行政法人等の大幅な増加が全体を押し上げ、8年ぶりに2,000億円台の大台に乗った。25年度は、国や独立行政法人が減少し同5.5%減と再び2,000億円を下回った。26年度は、独立行政法人等、国、県、市町村のいずれも減少し2年連続で前年度実績を下回った。

公共工事請負額の推移



平成26年度の県内公共工事請負額を発注主体別にみると、国は国土交通省で増加したものの、防衛省や農林水産省の大幅な減少により、前年度比8.7%減(31億4,600万円減)の331億3,900万円となった。独立行政法人等は北海道新幹線関連工事や弘前大学関連の大幅な減少により同65.5%減(100億2,100万円減)の52億6,800万円となった。ウエートの高い県は県土整備部で幾分増加がみられたものの、農林水産部で大幅に減少し、同4.4%減(26億9,300万円減)の580億2,300万円となった。市町村は五所川原市、三沢市などで増加したものの、弘前市、青森市などで減少し、同13.7%減(94億9,100万円減)の598億100万円となった。

県内

- 1日 **県内最高路線価格「青森市新町通り」、7年ぶりに下げ止まり**
 仙台国税局が公表した平成27年分の路線価(1平方メートルあたり)によると、青森県内7税務署管内の最高路線価は青森市新町1丁目「新町通り」で、前年比横ばいの16万円となり、7年ぶりに下げ止った。
- 2日 **平成27年上半年期県内企業倒産、件数・負債総額とも減少**
 東京商工リサーチ青森、八戸両支店が発表した平成27年上半年期(1~6月)県内企業倒産状況(負債額1千万円以上)によると、件数は前年同期比7件減の28件、負債総額は同1億3,300万円減の53億3,500万円となった。負債総額は過去10年間で最小となった。
- 8日 **「青森の黒にんにく」、8件目の地域団体商標登録へ**
 特許庁は協同組合青森県黒にんにく協会が出願していた「青森の黒にんにく」を、地域団体商標登録の要件を満たしたとして登録査定した。今後、設定登録となった場合、県内の地域団体商標の登録件数は8件となる。
- 15日 **むつ市、定住自立圏の形成に向け中心市宣言**
 むつ市は下北地域の5市町村(むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村)で進める「下北圏域定住自立圏」構想で、圏域形成の第1段階となる「中心市宣言」を実施した。
- 22日 **平成26年度の県内新規就農者296人**
 青森県のまとめによると、県内の平成26年度の新規就農者は前年度比38人増の296人となり、調査開始の昭和63年度以降で最多となった。Uターン者や新規学卒者などが増加した。
- 23日 **新規高卒者の就職率、過去10年で最高の99.7%**
 青森労働局のまとめによると、今春の県内高校卒業者の就職率(6月末最終)は前年同月比0.3ポイント増の99.7%となり、過去10年で最高となった。

国内

- 1日 **平成27年1月1日現在の日本人住民人口、1億2,616万人**
 総務省が発表した平成27年1月1日現在の人口動態調査によると、日本人の住民人口は1億2,616万人となり6年連続の減少となった。減少数は27万人で昭和43年の調査開始以降最大となった。
- 2日 **平成25年の1世帯当たりの平均所得、前年比1.5%減**
 厚生労働省が発表した国民生活基礎調査によると、1世帯当たりの平均所得は全世帯で前年比1.5%減の528万9千円、高齢者世帯で同2.8%減の300万5千円、児童のいる世帯で同3.4%増の696万3千円となった。
- 3日 **平成26年度税込、5年連続増加**
 財務省が発表した平成26年度の一般会計決算概要によると、税収は5年連続で増加し前年度比14.9%増の53兆9,707億円となった。
- 8日 **街角景気、現状判断指数2ヶ月連続低下**
 内閣府が発表した6月の景気ウォッチャー調査によると、景気の実感を示す「街角景気」の現状判断指数は前月比2.3ポイント低下の51.0となり、2ヶ月連続で低下した。
- 21日 **7月の月例報告、景気の基調判断を4ヶ月連続で据え置き**
 内閣府は7月の月例経済報告で、景気の基調判断を「緩やかな回復基調が続いている」とし、4ヶ月連続で据え置いた。
- 22日 **平成27年上半年期訪日外客数、前年同期比46%増の914万人**
 日本政府観光局の発表によると、平成27年上半年期(1~6月)の訪日外客数(推計値)は前年同期比46%増の914万人となった。
- 23日 **平成27年上半年期の貿易赤字、1兆7,251億円**
 財務省が発表した平成27年上半年期(1~6月)の貿易統計(速報・通関ベース)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は1兆7,251億円の赤字となった。赤字額は前年同期比77.4%減と大幅に縮小した。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高・億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2010年=100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2009 (H21)	764,627	569,486	428,567	1.655	15,480	69,301	86.5	788,410		197,758
2010 (H22)	771,516	578,485	420,417	1.551	13,321	71,608	100.0	813,126		195,791
2011 (H23)	792,805	598,688	425,858	1.452	12,734	35,929	97.2	834,117		195,933
2012 (H24)	809,455	613,690	433,824	1.364	12,124	38,346	97.8	882,797	128,456	195,916
2013 (H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	10,855	27,823	97.0	980,025	150,536	197,774
2014 (H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	9,731	18,741	99.0	892,261	165,257	201,973
2014 (H26) 4	860,389	650,546	448,609	1.233	914	1,411	99.2	75,286	13,563	14,681
5	861,273	649,604	449,145	1.229	834	1,726	99.5	67,791	10,203	15,932
6	856,484	652,645	450,474	1.222	865	1,920	97.6	75,757	16,182	16,319
7	863,217	644,584	449,331	1.219	882	1,295	97.5	72,880	15,774	17,177
8	864,799	646,162	450,387	1.214	727	1,358	96.7	73,771	13,974	16,266
9	862,960	652,873	454,907	1.202	827	1,368	98.1	75,882	15,921	15,313
10	865,271	646,936	453,499	1.198	800	1,241	98.5	79,171	14,688	16,065
11	870,990	656,658	456,260	1.195	736	1,155	97.9	78,364	10,689	17,286
12	901,074	660,844	461,147	1.180	686	1,783	98.1	76,416	12,488	21,558
2015 (H27) 1	901,357	658,252	458,485	1.179	721	1,681	102.1	67,713	8,722	17,215
2	886,755	661,723	459,627	1.173	692	1,512	98.9	67,552	9,940	14,986
3	892,520	676,336	465,464	1.158	859	2,236	98.1	69,887	20,662	17,150
4	895,381	673,889	460,760	1.157	748	1,928	99.3	75,617	7,535	16,080
5	899,665	678,655	462,447	1.153	724	1,278	97.2	71,720	7,278	16,928
6	896,714			1.141	824	1,269	P 98.0	88,118	15,503	P 16,412
前月比 %	-0.3	0.7	0.4	-0.012%ポイント	13.8	-0.7	0.8	22.9	113.0	-3.2
前年同月比%	4.7	4.5	3.0	-0.081%ポイント	-4.7	-33.9	2.0	16.3	-4.2	-0.3
資料出所	日本銀行			東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省		経済産業省	

※企業倒産は負債額1千万円以上

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2010年=100	消費者 物価指数 2010年=100	景気動向 指数 (一致) 2010年=100	完全 失業率 (季節調整) (%)	日経平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年々末) (100万ドル)	東京 外為相場 (月平均) (円/US\$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年=100)
2009 (H21)	3,924	100.1	100.7	-	5.1	10,546.44	135,925	1,049,397	93.61	153,228
2010 (H22)	4,212	100.0	100.0	-	5.1	10,228.92	193,828	1,096,185	87.75	168,232
2011 (H23)	3,525	101.5	99.7	-	4.6	8,455.35	104,013	1,295,841	79.76	165,195
2012 (H24)	4,572	100.6	99.7	-	4.3	10,395.18	47,640	1,268,125	79.79	169,679
2013 (H25)	4,562	101.9	100.0	-	4.0	16,291.31	39,317	1,266,815	97.71	188,334
2014 (H26)	4,699	105.1	102.8	-	3.6	17,450.77	26,458	1,260,548	105.79	183,036
2014 (H26) 4	293	105.8	103.1	113.1	3.6	14,304.11	2,208	1,282,822	102.56	187,313
5	304	106.1	103.5	113.0	3.5	14,632.38	5,129	1,283,920	101.79	186,105
6	379	106.2	103.4	111.9	3.7	15,162.10	-3,639	1,283,921	102.05	187,031
7	391	106.6	103.4	112.2	3.8	15,620.77	4,036	1,276,027	101.72	187,984
8	281	106.5	103.7	111.0	3.5	15,424.59	2,494	1,278,011	102.96	187,760
9	432	106.4	103.9	112.3	3.6	16,173.52	9,780	1,264,405	107.09	186,677
10	328	105.5	103.6	112.5	3.5	16,413.76	8,464	1,265,925	108.06	185,780
11	340	105.2	103.2	111.8	3.5	17,459.85	4,402	1,269,079	116.22	186,985
12	360	104.7	103.3	112.8	3.4	17,450.77	2,259	1,260,548	119.40	183,036
2015 (H27) 1	344	103.3	103.1	114.8	3.6	17,674.39	1,018	1,261,103	118.24	176,003
2	413	103.2	102.9	112.6	3.5	18,797.94	14,957	1,251,112	118.57	177,430
3	587	103.5	103.3	110.9	3.4	19,206.99	28,203	1,245,316	120.39	175,260
4	263	103.6	103.7	113.5	3.3	19,520.01	P 13,264	1,250,073	119.55	177,106
5	279	103.8	104.0	111.3	3.3	20,563.15	P 18,809	1,245,755	120.74	178,137
6	365	P 103.6	103.8	P 112.0	3.4	20,235.73	P 5,586	1,242,935	123.75	176,769
前月比%	30.6	-0.2	-0.2	0.7%ポイント	0.1%ポイント	-1.6	-	-0.2	2.5	-0.8
前年同月比%	-3.8	-2.4	0.4	-	-0.3%ポイント	33.5	-	-3.2	21.3	-5.5
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省	日本銀行	日経新聞社	

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超 額 (億円)	県内金融機関		企業倒産 (負債額1千万円以上)		毎月勤労統計調査	
	(人)	社会動態 (人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	現金給与総額 (円)	総実労働時間 (時間)
2009 (H21)	1,392,976	-6,286	-639	45,183	27,167	102	40,856	254,409	154.2
2010 (H22)	1,380,834	-5,082	-1,062	45,718	26,717	79	28,409	259,231	154.6
2011 (H23)	1,371,440	-3,465	-693	47,408	26,781	73	34,830	254,469	154.8
2012 (H24)	1,361,053	-5,311	-1,287	47,633	26,780	57	52,781	253,142	155.0
2013 (H25)	1,347,650	-5,924	-1,762	48,252	27,298	53	11,199	257,302	154.4
2014 (H26)	1,333,729	-6,269	-1,957			66	9,485		
2014 (H26) 4	1,325,767	244	-209	48,326	26,649	11	1,524	227,349	160.8
5	1,325,297	-260	15	48,172	26,982	5	438	222,300	155.0
6	1,324,485	-194	-217	48,521	26,962	7	1,345	349,982	159.5
7	1,323,719	-81	-109	47,919	27,010	6	930	264,961	159.2
8	1,323,182	-189	-194	48,556	27,045	3	325	225,120	151.4
9	1,322,461	37	-52	48,309	27,407	6	435	226,444	155.9
10	1,321,895	-44	-299	48,219	27,295	5	1,322	220,790	157.8
11	1,321,130	-72	-189	48,753	27,280	6	760	221,752	154.9
12	1,320,329	-187	-662	49,168	27,543	5	245	412,640	154.0
2015 (H27) 1	1,319,297	-166	216	48,591	27,432	4	637	235,821	146.7
2	1,318,059	-419	-100	48,708	27,446	5	1,917	218,323	152.1
3	1,316,886	-5,353	-158	49,114	27,890	6	1,996	227,174	154.7
4	1,310,809	527	-271	49,030	27,513	4	108	223,277	159.6
5	1,310,743	-89	-7	P 49,198	P 27,552	6	247	217,872	147.9
6	1,309,993	-114	-243			3	430		
7	1,309,272					3	162		
前月比 %	-0.1	-	-	0.3	0.1	0.0	-62.3	-2.4	-7.3
前年同月比 %	-1.1	-	-	2.1	2.1	-50.0	-82.6	-3.5	-5.3
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		県統計分析課		

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数
 ※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※日銀券の年次計数は年度累計
 ※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額 (百万円)		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2009 (H21)	90.3	5,356	3,002	2,084	566	189,665	63,816	0.56	0.32
2010 (H22)	100.0	4,708	3,138	1,286	534	187,168	57,357	0.67	0.40
2011 (H23)	95.8	4,890	3,051	1,581	518	182,648	54,547	0.80	0.50
2012 (H24)	104.7	5,578	3,286	1,844	582	208,618	55,074	0.96	0.64
2013 (H25)	106.4	6,461	4,193	1,958	632	197,238	60,716	1.14	0.78
2014 (H26)	106.9	5,469	3,387	1,721	575	169,394	58,023	1.16	0.81
2014 (H26) 4	105.2	525	388	107	59	20,068	7,713	1.15	0.80
5	107.6	435	335	77	51	13,582	3,878	1.19	0.81
6	99.0	528	364	126	61	22,614	6,545	1.10	0.80
7	112.3	557	306	213	56	21,139	6,910	1.12	0.80
8	101.5	462	308	113	52	14,906	6,938	1.11	0.80
9	109.3	550	363	161	58	22,415	12,546	1.10	0.80
10	107.5	527	347	156	55	14,557	3,564	1.11	0.79
11	102.0	565	272	251	54	13,640	2,727	1.16	0.82
12	109.5	516	258	208	48	5,603	1,923	1.25	0.85
2015 (H27) 1	109.0	320	116	133	28	5,463	817	1.18	0.84
2	106.5	245	96	116	25	6,527	816	1.15	0.83
3	111.7	300	200	74	33	8,874	3,641	1.16	0.81
4	108.3	582	403	151	64	19,556	5,357	1.31	0.87
5	P 108.6	447	306	116	49	10,789	3,536	1.36	0.94
6		523	353	138	57	17,456	7,541	1.31	0.93
前月比 %	0.3	17.0	15.4	19.0	17.0	61.8	113.3	-0.05ポイント	-0.01ポイント
前年同月比 %	0.6	-0.9	-3.0	9.5	-6.4	-22.8	15.2	0.21ポイント	0.13ポイント
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による
 ※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2010年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2009 (H21)	165,738	26,929	41,192	100.3	302,596	-	19,497	-	-
2010 (H22)	170,306	29,949	42,970	100.0	270,767	-	14,886	-	-
2011 (H23)	175,736	26,512	38,137	100.1	287,873	-	14,439	-	-
2012 (H24)	181,246	33,496	49,397	99.3	274,133	-	13,070	-	-
2013 (H25)	179,920	31,442	49,982	99.6	267,928	-	12,291	-	-
2014 (H26)	177,667	31,736	52,046	103.0	259,815	-	11,408	-	-
2014 (H26) 4	13,084	2,603	4,160	103.3	253,114	7,508	929	46.0	-12.8
5	14,149	1,981	3,448	103.7	286,793	8,493	1,016	-	
6	14,204	2,599	4,374	103.8	264,022	7,897	865	-	
7	14,638	3,195	4,573	104.0	247,510	8,598	1,023	45.7	-10.9
8	16,226	1,878	2,730	103.8	278,121	7,895	836	-	
9	13,450	2,941	4,627	104.0	219,929	7,288	788	-	
10	13,856	2,395	3,625	103.9	243,461	6,719	792	43.9	-7.8
11	14,465	2,375	3,836	103.2	234,406	6,116	636	-	
12	18,323	1,662	3,980	103.2	285,101	6,807	711	-	
2015 (H27) 1	14,553	2,150	3,374	103.3	272,977	11,045	1,717	39.8	-19.2
2	13,005	2,545	3,984	102.5	240,985	9,131	1,217	-	
3	15,106	4,065	6,526	103.1	283,906	7,176	877	-	
4	13,756	2,570	3,578	103.2	270,812	6,870	855	50.5	-2.2
5	14,743	2,053	3,044	103.2	242,091	7,384	862	-	
6	P 13,942	2,556	3,735	103.1	211,436	7,583	848	-	
前月(期)比%	-	24.5	22.7	-0.1	-12.7	2.7	-1.7	10.7ホ イト	17.0ホ イト
前年同月(期)比%	-1.8	-1.7	-14.6	-0.6	-19.9	-4.0	-2.0	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

※大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚高)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2009 (H21)	288,061	257	144	139,275	21,694	9,692	19,402	113,721	105,780
2010 (H22)	297,566	261	168	119,470	23,405	9,244	24,003	151,688	118,867
2011 (H23)	215,428	364	214	121,511	21,044	9,178	29,937	111,720	103,081
2012 (H24)	274,892	263	164	112,395	18,670	6,785	29,059	107,146	122,288
2013 (H25)	255,696	317	191	97,591	19,672	7,651	35,866	122,070	141,664
2014 (H26)				120,530	22,969	7,733	34,824	132,609	177,830
2014 (H26) 4	27,872	317	246	1,156	527	546	2,942	10,403	29,887
5	21,482	356	-	2,146	414	849	1,907	11,646	11,469
6	13,857	388	-	2,383	464	384	2,522	23,079	11,967
7	8,792	446	-	6,623	1,362	974	2,486	9,990	24,917
8	2,911	510	-	13,172	2,686	593	2,288	10,024	12,037
9	23,426	249	138	28,591	4,270	605	2,823	7,160	14,267
10	27,950	237	210	26,344	4,297	695	1,750	12,937	16,448
11	25,302	275	174	22,175	4,374	589	1,453	8,463	11,690
12	27,055	304	149	7,914	1,794	625	4,496	11,667	10,914
2015 (H27) 1	36,964	287	156	2,169	736	593	2,258	14,281	19,335
2	37,926	286	182	1,816	648	337	2,890	9,245	9,440
3	37,801	295	205	3,020	1,041	548	1,463	11,700	11,901
4	31,672	334	292	1,180	485	558	2,651	8,238	19,151
5	21,934	403	-	797	228	611	1,868	12,407	12,624
6	13,480	447	-	2,839	748	589	3,130	11,812	14,205
前月比 %	-38.5	10.9	-	256.2	227.4	-3.6	67.6	-4.8	12.5
前年同月比%	-2.7	15.2	-	19.1	61.4	53.4	24.1	-48.8	18.7
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

※りんご年次欄はりんご年度の計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			バスポート 発行件数 (件)
	気温 (°C)	降水量(ml)	日照時間(h)	
2014(H26)	10.7	1,483.5	1,735.0	13,560
2014(H26) 5	14.6	46.0	206.8	1,087
6	18.1	122.0	168.6	1,022
7	23.2	107.0	204.4	1,280
8	23.6	274.0	132.1	1,530
9	19.2	70.0	208.7	1,231
10	12.8	146.5	170.6	1,059
11	8.1	63.5	102.2	872
12	0.0	238.5	25.5	1,057
2015(H27) 1	-0.2	133.5	43.0	1,395
2	1.2	45.0	96.4	971
3	4.6	56.5	141.0	1,273
4	9.9	81.0	189.8	858
5	15.1	69.5	255.0	883
6	18.1	57.5	208.0	982
前月比 %	3.0°C	-12.0ml	-47.0h	11.2
前年同月比%	0.0°C	-64.5ml	39.4h	-3.9
資料出所	気象庁			外務省

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2013(H25)			
1~3月	-23.3	-5.3	-1.9
4~6月	-24.0	-23.1	-3.6
7~9月	-6.3	5.7	3.7
10~12月	18.6	7.5	24.1
2014(H26)			
1~3月	9.8	5.7	6.3
4~6月	-13.6	-15.0	-10.5
7~9月	4.7	-24.2	-15.4
10~12月	5.4	-20.0	-10.2
2015(H27)			
1~3月	-31.7	-7.3	-14.3
4~6月	-7.0	6.1	-3.2
7~9月	5.7	-2.7	-6.3
資料出所	青森銀行BSI(15.7~9月期は見通し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2014(H26) 5	291,307	178,626	233,065	463	229	402	108	67	76
6	291,194	178,519	232,962	644	310	554	128	70	95
7	291,003	178,434	232,953	885	346	641	190	83	114
8	290,915	178,358	232,971	473	226	374	101	65	108
9	290,838	178,268	232,878	704	327	639	126	74	115
10	290,646	178,279	232,860	496	271	525	116	111	100
11	290,555	178,209	232,858	559	309	495	182	88	92
12	290,452	178,162	232,781	401	189	321	177	56	114
2015(H27) 1	290,251	178,098	232,634	478	255	474	52	44	114
2	289,946	177,945	232,506	604	334	522	40	98	67
3	289,723	177,715	232,398	1,060	511	728	75	39	74
4	288,212	176,524	231,490	576	238	643	156	70	152
5	288,791	176,923	231,554	494	216	463	103	63	122
6	288,639	176,865	231,485	594	368	525	158	92	98
7	288,408	176,721	231,472						
前月比 %	-0.1	-0.1	-0.0	20.2	70.4	13.4	53.4	46.0	-19.7
前年同月比%	-0.9	-1.0	-0.6	-7.8	18.7	-5.2	23.4	31.4	3.2
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企業倒産					
				青森市		弘前市		八戸市	
	青森	弘前	八戸	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
2014(H26) 5	0.69	0.56	0.77	2	88	0	0	0	0
6	0.70	0.56	0.80	2	185	0	0	1	100
7	0.72	0.54	0.83	2	230	0	0	2	450
8	0.80	0.60	0.89	1	150	0	0	2	175
9	0.79	0.77	0.97	1	25	3	330	0	0
10	0.78	0.79	0.98	0	0	1	57	2	1,200
11	0.77	0.69	0.97	2	40	0	0	1	450
12	0.64	0.54	0.83	1	34	1	11	1	14
2015(H27) 1	0.59	0.48	0.76	4	637	0	0	0	0
2	0.76	0.58	0.83	3	1,833	0	0	0	0
3	0.82	0.64	0.86	1	821	1	250	1	300
4	0.78	0.62	0.81	1	37	1	45	1	16
5	0.85	0.63	0.81	4	144	0	0	1	43
6	0.89	0.61	0.85	0	0	0	0	0	0
7				1	26	0	0	0	0
前月比 %	0.04 ポイント	-0.02 ポイント	0.04 ポイント	-	-	-	-	-	-
前年同月比%	0.19 ポイント	0.05 ポイント	0.05 ポイント	-50.0	-88.7	-	-	-100.0	-100.0
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店					

※有効求人倍率は原数値による